

**北海道医療計画  
札幌圏地域推進方針（別冊）  
札幌区域地域医療構想**

**平成28年8月**

**北海道石狩振興局保健環境部**



# も く じ

第1節	基本的事項	-----	1
1	趣 旨		
2	構想区域		
3	名 称		
4	期 間		
5	進行管理		
第2節	地 勢	-----	3
1	地理的状況や特殊性		
2	交通機関の状況		
第3節	人口の推移	-----	7
1	人口の推移		
2	世 帯 数		
3	北海道人口ビジョン		
第4節	患者及び病院等の状況	-----	14
1	患者の受療動向		
2	地域別病床数の指標		
3	病院の病床利用率		
4	病院の平均在院日数		
5	医療施設の状況		
6	病床機能報告制度の結果		
7	医療従事者の状況		
8	介護サービスの状況		
第5節	医療需要及び必要とされる病床数の推計	-----	24
1	医療需要		
2	必要とされる病床の必要量の推計		
3	在宅医療等医療需要		

第6節	将来のあるべき医療提供体制を実現するための施策の検討	29
1	病床機能の分化及び連携の推進	
2	在宅医療の充実	
3	医療従事者の確保・養成	
第7節	5疾病・5事業の状況	36
1	5疾病・5事業への取組	
2	5疾病・5事業の圏域	
3	指定医療機関等の状況	
第8節	地域医療構想策定後の取組	37
1	構想策定後の実現に向けた取組	
2	北海道知事による対応	
3	地域医療構想の実現に向けたPDCA	
4	住民への公表	
第9節	資料（データ等）	40
1	検討経緯	
2	札幌圏域地域医療構想調整会議委員名簿	
3	札幌圏域地域医療構想調整会議設置要領	
4	病床機能報告制度の結果	
5	5疾病・5事業に係る指定医療機関等の状況	

## 第1節 基本的事項

### 1 趣旨

平成37年（2025年）に、いわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる中、医療や介護が必要な状態になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続できるような、切れ目のない医療及び介護の提供体制を構築するため、平成26年（2014年）6月に「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」が成立しました。

この一括法では、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、医療法の中で医療計画の一部として「地域医療構想」が位置付けられたところです。

今後の高齢化の進展を踏まえると、医療のあり方は、主に青年壮年期の患者を対象とした救命・救急、治癒、社会復帰を前提とした「病院完結型」の医療とともに、「慢性疾患が多い」「複数の疾病を抱えることが多い」等の高齢者の特徴に合わせて、病気と共存しながら生活の質の維持・向上を目指す医療、患者の住み慣れた地域や自宅での生活のための医療、地域で支える「地域完結型」の医療に重点を移していく必要があります。

地域医療構想は、このような医療のあり方の変化や人口構造の変化に対応したバランスのとれた医療提供体制を構築することを目指すものであり、①強制的な手段ではなく、目指す姿を可視化・共有したうえで、自主的な取組や関係者による協議を通じて構想の達成を目指すこと、②飛躍的に増加している活用可能なデータを用いて、客観的なデータに基づく議論を行うこと、③地域ごとの人口構造の差や地域資源の違いに対応するため、地域ごとに目指す姿を設定すること、といった手法を用いるものです。

このような取組を通じてバランスのとれた医療提供体制とすることは、①患者の方々が、適切なりハビリを受けることや長期療養に適した環境で入院することなど、その状態に合ったケアが受けられるようになる、②病床機能に応じた医療従事者配置とすることにより、限られた医療人材を有効活用することができる、③適切な機能の病床への入院により、入院費用を適正化することができる、などの効果が期待でき、ひいては地域医療の確保につながるものです。

このような構想の考え方を踏まえつつ、平成27年（2015年）3月に国から示された「地域医療構想策定ガイドライン」等を参考にしながら、平成27年（2015年）7月に北海道が定めた「地域医療構想策定方針」に基づき札幌構想区域における札幌区域地域医療構想を取りまとめるものです。

### 2 構想区域

医療法に基づく「第二次医療圏」及び介護保険法に基づく「高齢者保健福祉圏域」と同じ区域とし「札幌構想区域」とします。

### 3 名称

「北海道医療計画札幌圏域地域推進方針（別冊）札幌区域地域医療構想」とします。

#### 4 期間

平成29年度(2017年度)を終期とする「北海道医療計画札幌圏域地域推進方針」の一部として策定しますが、地域医療構想における医療需要の推計と必要とされる病床数の推計は平成37年(2025年)とします。

#### 5 進行管理

この構想は、住民・患者の視点に立ち、保健所や市町村などの行政機関、医療提供者、関係団体及び住民が地域の最も重要な社会基盤の一つである医療提供体制の確保に向け、毎年度、札幌圏域地域医療構想調整会議において、直近の病床機能報告制度における報告内容などとの比較や検証を実施していきます。

また、必要に応じて地域ごとに地域医療構想専門部会を設置し検討していきます。

## 第2節 地勢

### 1 地理的状況や特殊性

#### (1) 位置等

札幌構想区域は、北海道の中央部のやや西よりに位置しており、東西約70km、南北120kmで面積は約3,540km<sup>2</sup>です。

#### (2) 地勢

札幌構想区域の中央部を南北に流れる石狩川の流域には石狩平野が広がり、道内有数の穀倉地帯であると同時に札幌市を中心とした大都市圏を形成しています。

また、南西部には支笏洞爺国立公園、北西部には暑寒別天売焼尻国定公園があり、森林資源や自然環境に恵まれた自然豊かな地域となっています。

#### (3) 気候

札幌構想区域の大部分は日本海側の気候に属しますが南部では太平洋側の気候を併せ持っており、北部や中部では春から夏にかけて晴れる日が多く比較的温暖ですが、南部では気温がやや低く霧の発生がみられます。

また、構想区域全般に春から夏にかけて南東の風が、秋から冬にかけては北西の風が多く、降水量は夏から秋にかけて南部で多くなります。

冬季はシベリア大陸からの季節風により全般に寒冷で雪の日が多くなり、北部や中部では降雪量も多くなりますが、南部は晴れる日が多くなります。

#### (4) 人口構造

札幌構想区域の人口は、平成22年(2010年)の国勢調査では2,342,338人で、北海道の総人口の約42%を占めており、平成17年(2005年)と比較すると札幌市、千歳市及び恵庭市では増加しましたが、他の5市町村は減少しています。

また、人口に占める65歳以上の高齢者の割合は年々増加する傾向にありながらも全道平均を大きく下回っていますが、高齢者世帯の単身化が全道を上回るペースで進んでいます。



## 2 交通機関の状況

### (1) 道路

札幌構想区域内の道路延長は10,162.6km(平成25年4月1日現在)で全道の11.4%を占めており、うち55.3%に当たる5,621.2kmが札幌市内となっています。また高速道路延長は103.8kmとなっています。

札幌構想区域内における都市間の距離の目安は早見表のとおりで各市町村から高度・専門医療機関が所在する札幌市まで比較的短時間で行くことができます。

都市間距離早見表(おおまかな目安です。) (単位:km)

35	25	67	65	46	30	10	新篠津村
25	15	63	55	37	20		当別町
16	29	55	46	34			石狩市
19	22	33	42				北広島市
30	51	9					恵庭市
39	51						千歳市
21							江別市
							札幌市



(北の道ナビ事務局 [http://www.northern-road.jp/navi/info/time\\_num/index3.htm](http://www.northern-road.jp/navi/info/time_num/index3.htm))



(2) 鉄路

札幌構想区域の鉄道は、幹線系が函館本線、千歳線、石勝線の3線区、地方交通線が札沼線（学園都市線）の合わせて4線区であり管内のキロ程は124.0kmとなっています。

管内鉄道の現況

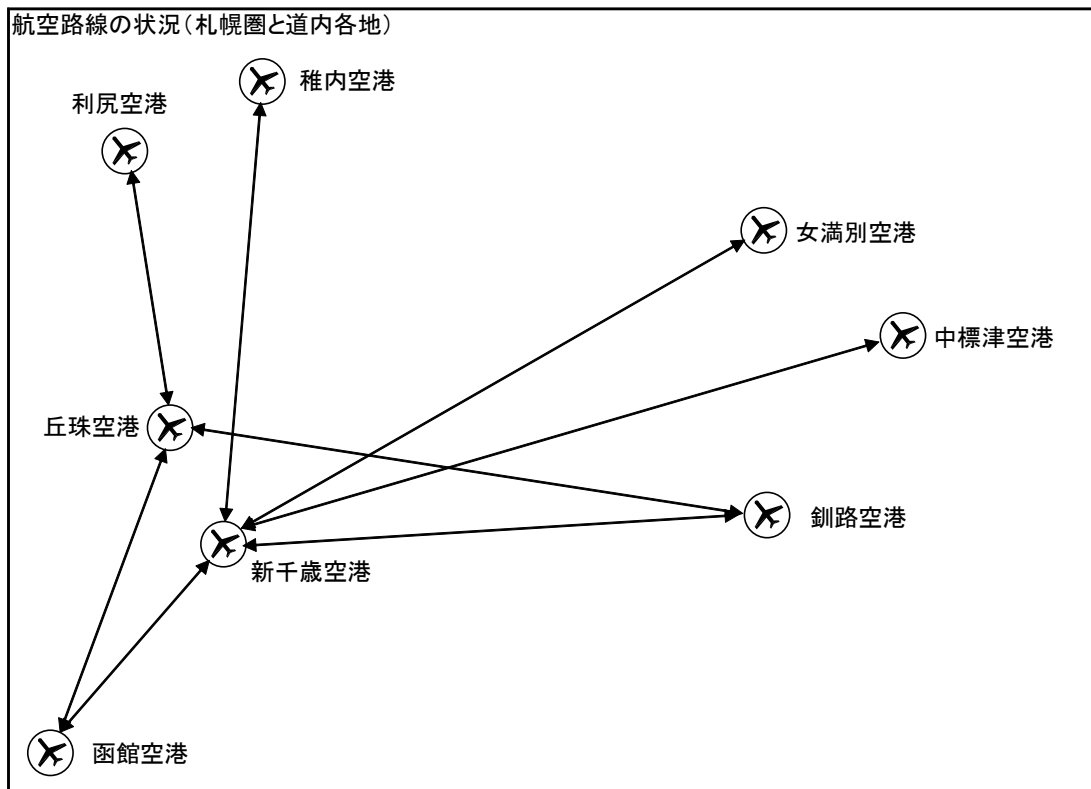
線 区	区 間	管 内	
		駅区間	キロ程
函館本線	函館～旭川	豊幌～ほしみ	42.5
千歳線	白石～沼ノ端	白石～美々	42.7
石勝線	南千歳～新得	—	
札沼線(学園都市線)	桑園～新十津川	桑園～中小屋	38.8
合 計			124.0



(北海道旅客鉄道株式会社 <http://www.jrhokkaido.co.jp/index.html>)

(3) 空路

札幌構想区域の空港は千歳市に新千歳空港、札幌市に丘珠空港があり、札幌圏と函館、稚内、釧路、中標津、女満別及び利尻の各空港とを結んでいます。



### 第3節 人口の推移

#### 1 人口の推計

##### (1) 総人口

平成22年(2010年)の国勢調査人口と平成25年3月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の平成37年(2025年)の推計人口を比較すると、北海道全体の総人口は546,435人(9.9%)減少しますが、65歳以上人口は355,735人(26.1%)増加することとなっています。

一方、札幌構想区域の総人口は48,974人(2.1%)の減、65歳以上人口は244,107人(50.4%)の増となっており、全道平均に比べ人口の減少は緩やかですが、高齢者の伸び率はおよそ2倍となっています。

(単位：人)

区分	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
全道	5,506,419	5,361,296	5,178,053	4,959,984	4,719,100	4,462,042	4,190,073
札幌区域	2,342,338	2,357,202	2,335,825	2,293,364	2,233,842	2,158,438	2,066,933
札幌市	1,913,545	1,933,122	1,920,334	1,889,645	1,844,273	1,784,989	1,711,636
江別市	123,722	121,141	117,441	113,015	108,082	102,595	96,503
千歳町	93,604	94,649	94,736	94,053	92,770	90,992	88,678
恵庭町	69,384	69,985	69,569	68,566	67,105	65,282	63,053
北広島市	60,353	59,199	57,547	55,340	52,732	49,877	46,784
石狩市	59,449	58,373	56,868	54,827	52,354	49,575	46,564
当別町	18,766	17,446	16,247	15,034	13,844	12,641	11,414
新篠津村	3,515	3,287	3,083	2,884	2,682	2,487	2,301

\* 国立社会保障・人口問題研究所(平成25年3月推計)

##### (2) 年齢区分別の推計

国立社会保障・人口問題研究所による年齢区分別の推計によると、札幌構想区域では、平成22年(2010年)から64歳以下人口は減少していきませんが、65歳以上人口及び75歳以上人口はともに大きく増加することとなっています。

#### 札幌構想区域の年齢区分別人口推計

(単位：人)

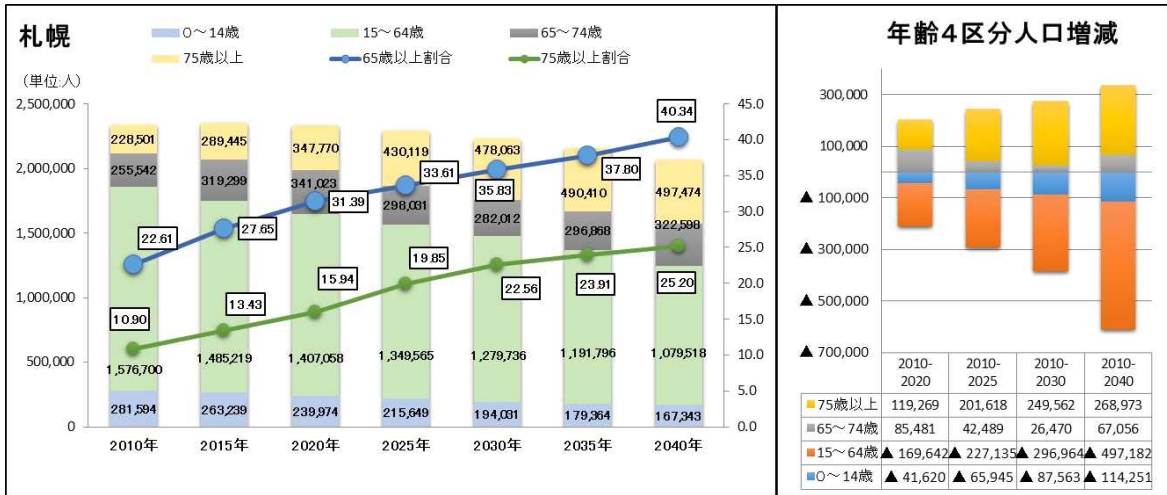
年度	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2010-2020	2010-2025	2010-2030	2010-2040
0~14歳	281,594	263,239	239,974	215,649	194,031	179,364	167,343	▲ 41,620	▲ 65,945	▲ 87,563	▲ 114,251
15~64歳	1,576,700	1,485,219	1,407,058	1,349,565	1,279,736	1,191,796	1,079,518	▲ 169,642	▲ 227,135	▲ 296,964	▲ 497,182
65~74歳	255,542	319,299	341,023	298,031	282,012	296,868	322,598	85,481	42,489	26,470	67,056
75歳以上	228,501	289,445	347,770	430,119	478,063	490,410	497,474	119,269	201,618	249,562	268,973
合計	2,342,337	2,357,202	2,335,825	2,293,364	2,233,842	2,158,438	2,066,933	▲ 6,512	▲ 48,973	▲ 108,495	▲ 275,404

(単位：%)

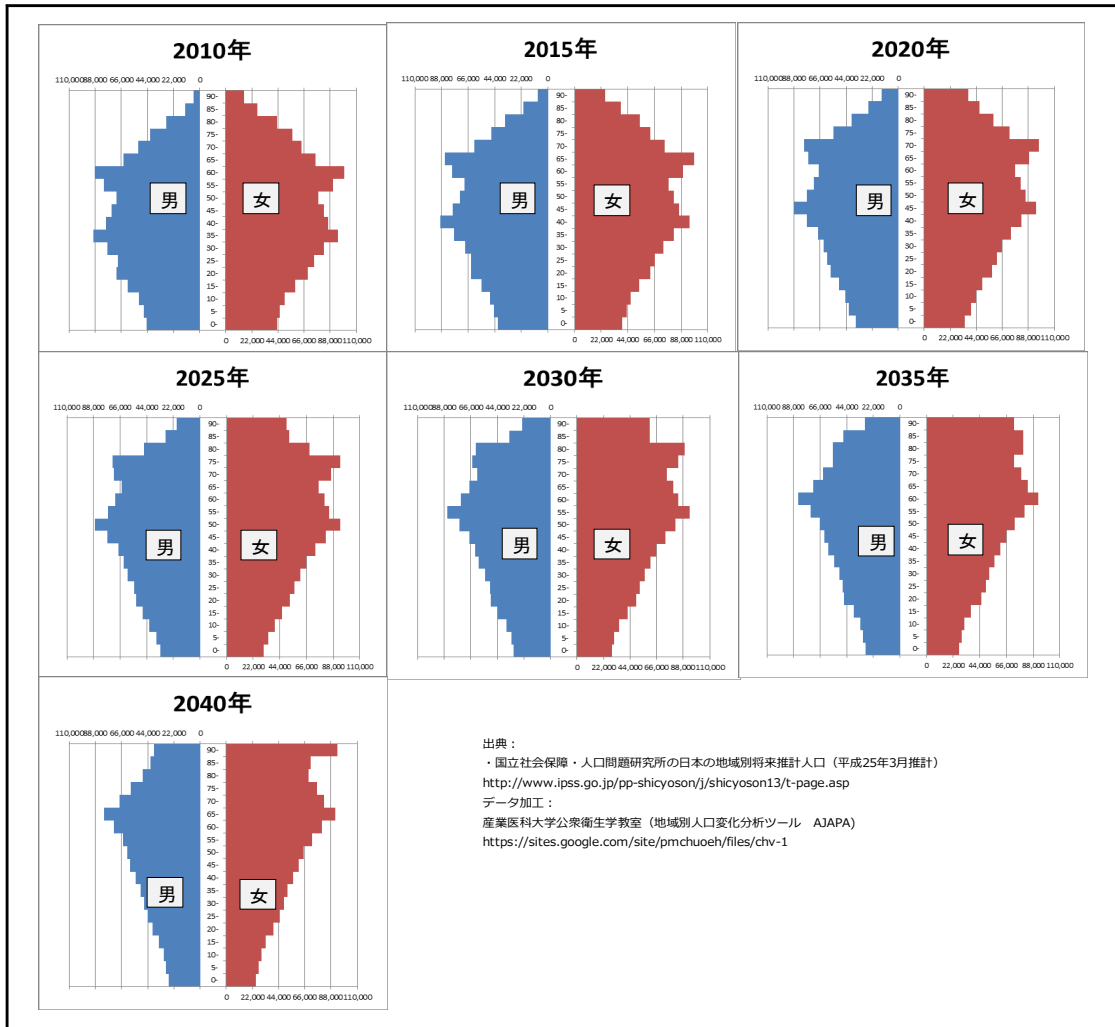
年齢構成割合	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
0~14歳割合	12.83	11.70	10.56	9.70	9.05	8.79	8.66
14~64歳割合	64.56	60.63	58.08	56.69	55.13	53.44	50.98
65歳以上割合	22.61	27.65	31.39	33.61	35.83	37.80	40.34
75歳以上割合	10.90	13.43	15.94	19.85	22.56	23.91	25.20

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口(平成25年3月推計)による。

(注) 年齢不詳人口を5歳階級別に按分した端数処理のため、2010年の年齢別人口の合計は総人口と一致しない。



### 札幌構想区域の人口ピラミッド



## 2 世帯数

平成22年(2010年)の国勢調査における札幌構想区域の総世帯数は1,940,459世帯で北海道全体の80.2%を占めています。

また、65歳以上の単身高齢者世帯数は構想区域全体の9.1%となる177,380世帯となっています。

区 分	世帯総数	単身高齢者世帯数	単身高齢者世帯数割合
北海道	2,418,305	261,553	10.8%
区域計	1,940,459	177,380	9.1%
札幌市	884,750	81,848	9.3%
札幌市 中央区	120,596	11,338	9.4%
札幌市 北区	127,291	11,001	8.6%
札幌市 東区	118,804	11,048	9.3%
札幌市 白石区	100,343	9,095	9.1%
札幌市 豊平区	107,084	10,232	9.6%
札幌市 南区	62,618	7,167	11.4%
札幌市 西区	96,293	9,497	9.9%
札幌市 厚別区	54,036	5,147	9.5%
札幌市 手稲区	54,977	4,450	8.1%
札幌市 清田区	42,708	2,873	6.7%
江別市	51,106	4,334	8.5%
千歳市	38,374	2,852	7.4%
恵庭市	27,546	2,082	7.6%
北広島市	22,941	1,825	8.0%
石狩市	22,533	1,874	8.3%
当別町	7,386	616	8.3%
新篠津村	1,073	101	9.4%

平成22年国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）

### 3 北海道人口ビジョン

今回の地域医療構想は、国の地域医療構想策定ガイドラインに基づき、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計を用いますが、平成27年10月に策定した「北海道人口ビジョン～北海道の人口の現状と展望～」においては、次のとおり人口の将来を展望しています。今回の病床推計については、このような取組みによる今後の人口構造の変化等を踏まえながら見直しが行われると想定しています。

#### 北海道人口ビジョン（抜粋）

##### 人口の将来展望

###### 1 人口分析のまとめ

本道は、自然減と社会減が相まって、全国よりも約10年早く人口減少局面に入り、2010（平成22）年の人口は、ピーク時より約19万人少ない550.6万人となっている。

自然減は、2014（平成26）年の1年間で約23,000人となっているが、その主な要因は出生率・出生数の減少であり、理由としては、若者の不安定な雇用状況や核家族化の進行などによる未婚・晩婚・晩産化が考えられる。

社会減は、2014（平成26）年の1年間で約8,900人となっており、進学・就職等による首都圏への転出が主な要因であると考えられる。

また、地域からの札幌市への人口集中が進行しており、札幌市の出生率の低さが北海道全体の人口減少を加速させる要因となっている。

国の推計によると、今後、有効な対策を講じない場合、本道の人口は、2010（平成22）年の550.6万人から、2040年には419万人と、131.6万人（▲23.9%）の減少となり、小規模市町村ほど減少が加速すると見込まれる。

このことにより、就業者数の著しい減少による生産・消費の減少や、高齢者人口割合の増加による医療費・介護費負担の増大、地域交通の利便性の大きな低下など、道民生活の様々な場面に大きな影響を及ぼすことが懸念される。

###### 2 目指すべき将来の方向

道民の結婚・出産・子育ての希望に関して、国立社会保障・人口問題研究所が実施した「第14回出生動向基本調査結果」（2010（平成22）年）によると、いずれは結婚しようとする未婚者の割合は、北海道で男性85.2%、女性84.1%と、ともに8割を超えているものの、全国平均の男性86.3%、女性89.4%に比べると、いずれも低い水準にある。

また、夫婦の理想とする子ども数は、北海道で男性2.33人、女性1.97人であったが、夫婦が実際に持つ子どもの数である完結出生児数は1.81人となっている。

移住・定住の希望に関して、2013（平成26）年の道民意識調査によると、「現在住んでいる市町村にこれからも住み続けたいと思うか」との問いに対し、「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」との回答の割合が76.2%と、全体の4分の3以上にのぼっている。

2014（平成26）年に国が実施した「東京在住者の今後の移住に関する基本調査」によると、東京在住者のうち、今後移住する、または移住を検討したいと回答した人は40.7%と全体の4割、うち関東圏以外の出身者では49.7%と全体の5割にのぼる。

こうした希望を現実のものとするため、自然減及び社会減の両面から人口減少の進行を緩和する取組とともに、人口減少社会の中で道民の暮らしの安心を確保するための取組を一体的に進め、「幅広い世代の人々が集い、つながり、安心して暮らせる包容力のある北海道」の実現を目指す。

### 3 人口の将来展望

「目指すべき将来の方向」の実現に向け、今後、道民をはじめ、幅広い分野の方々と連携し、人口減少対策を進めていくために必要な人口の将来展望を示す。

国による推計を基に試算すると、総人口は2010年の550.6万人から2040年には419万人となり、131.6万人減（▲23.9%）となるが、合計特殊出生率が、国の長期ビジョンと同様、2030年までに1.8、2040年までに2.07（人口置換水準）まで上昇し、純移動数が現在の約▲8,000人から2019年で▲4,000人、2025年で0になると仮定した場合は、2040年には約458万人となる。

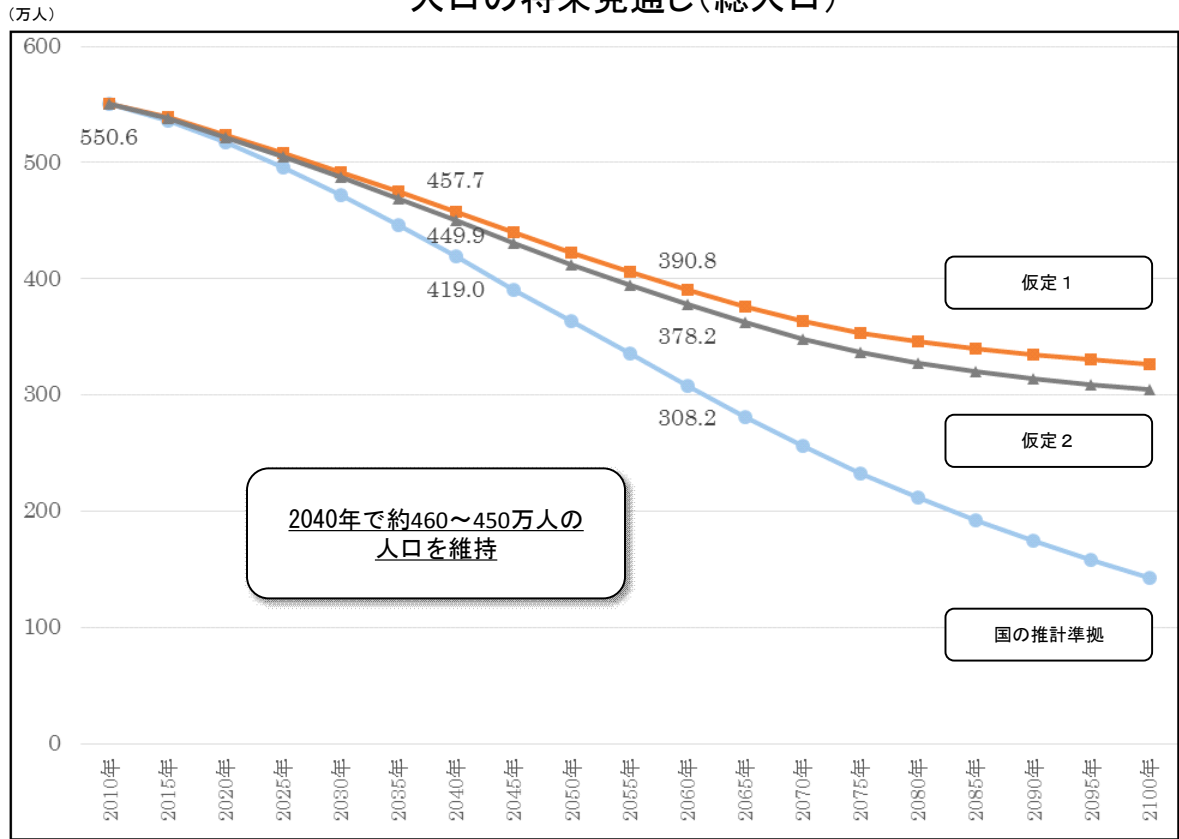
さらに、札幌市の合計特殊出生率が全道平均より低いことを考慮し、札幌市の合計特殊出生率を2030年に1.5、2040年に1.8、2050年に2.07と、約10年ずつ遅れて上昇すると仮定した場合は、2040年の総人口は約450万人となる。

こうした2つの仮定を踏まえ、今後、札幌市における少子化対策の充実強化はもとより、北海道全体として、自然減、社会減対策を効果的かつ一体的に行うことにより、本道の人口は2040（平成52）年に約460～450万人を維持することが可能となる。

なお、これらの仮定に基づき推計した高齢者の人口割合は、国の推計が2040年を超えても上昇していくのに比べ、人口構造の高齢化抑制の効果が2045年頃に現れ始め、その後、低下する。

人口置換水準：人口が制止する合計特殊出生率の水準のことであり、若年期の死亡率が低下している日本においては、夫婦2人から概ね2人の子どもが生まれれば人口が制止することになる。現在の日本の場合、2.07となっている。

## 人口の将来見通し(総人口)



### <仮定 1 : 2040年の人口約458万人>

#### ①自然動態

合計特殊出生率は、国の長期ビジョンと同様、2030(平成42)年に1.8、2040(平成52)年に2.07の人口置換水準まで上昇する。

#### ②社会動態

道外への転出超過数は、現在、約▲8,000人であるが、2016(平成28)年以降、マイナスが縮小し、2019(平成31)年で、現在の半分の▲4,000人になる。

2020(平成32)年以降もマイナス幅は縮小し、社人研推計と同様に、2025(平成37)年で社会増減数が均衡し、転出超過がゼロとなる。

### <仮定 2 : 2040年の人口約450万人>

#### ①自然動態

合計特殊出生率は、札幌市に関しては、2030(平成42)年に1.5、2040(平成52)年に1.8、2050(平成62)年に2.07まで上昇する。

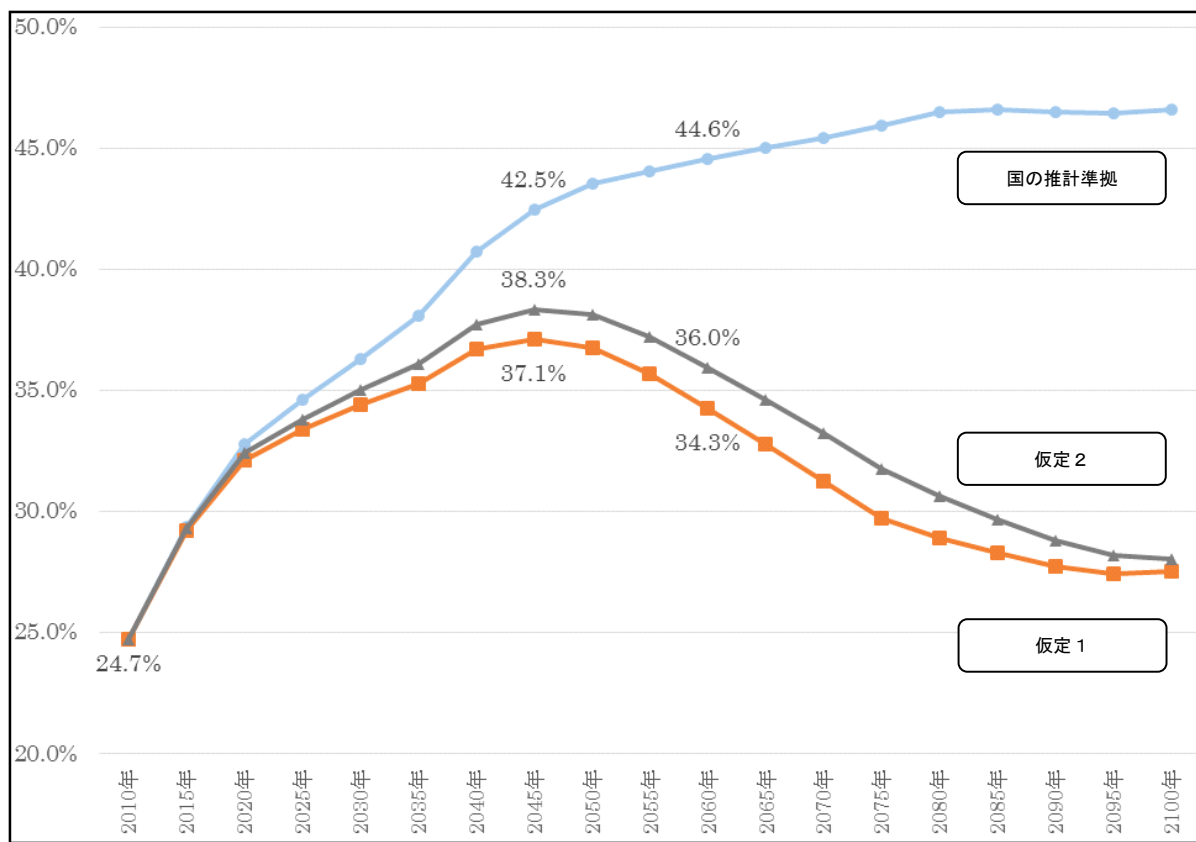
札幌市以外は仮定1と同様に、2030(平成42)年に1.8、2040(平成52)年に2.07まで上昇する。

#### ②社会動態

社会増減に関しては、仮定1と同様に推移する。



## 高齢者人口割合の推移



## 第4節 患者及び病院等の状況

### 1 患者の受療動向

平成37年（2025年）における病床4機能別の入院患者の受療動向は、平成25年（2013年）の入院需要のとおりと想定した場合は、次のとおりと推計されます。

北海道としては、高度急性期から急性期については、現状の患者の流出入を大きく変化させることは難しいとの考え方により、今後も患者の流出入が継続すると想定し、回復期から慢性期については、できるだけ住所地に近いところで入院を可能とすることが望ましいとの考え方から、第二次医療圏内で完結することとして想定しています。

### 一般・療養病床

2025年 4機能別医療需要（二次医療圏別）																						
2025年 4機能別医療需要（北海道）【高度急性期】																						
																			※	0.0	～10人未満のため秘匿	
単位：人/日	医療機関所在地																					
	南渡島	南樺山	北渡島増山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網	道央	十勝	網走	根室	
南渡島	394.8	0.0	0.0	10.8	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
南樺山	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	
北渡島増山	18.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	
札幌	0.0	0.0	0.0	2,532.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
後志	0.0	0	0.0	84.9	117.4	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
南空知	0.0	0	0.0	66.1	0.0	66.6	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
中空知	0.0	0	0	15.4	0.0	0.0	80.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
北空知	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	11.3	0.0	0.0	0	14.3	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西胆振	0.0	0	0.0	16.4	0.0	0.0	0	0	195.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
東胆振	0.0	0	0	39.8	0.0	0.0	0.0	0	0.0	149.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
日高	0.0	0	0	24.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.7	14.4	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
上川中部	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	398.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
上川北部	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	23.3	35.1	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
富良野	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	19.4	0.0	17.3	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	
留萌	0	0.0	0	10.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	11.8	0.0	0.0	25.8	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	
宗谷	0.0	0	0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	10.8	0.0	0	0	20.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北網	0.0	0	0	18.3	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	189.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
道央	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	13.0	0.0	0.0	0	0.0	11.3	33.8	0.0	0.0	0.0	
十勝	0.0	0	0	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	265.1	0.0	0.0	
網走	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	221.3	0.0	
根室	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.6	14.2

2025年 4機能別医療需要（北海道）【急性期】																					
																			※	0.0	～10人未満のため秘匿
単位：人/日	医療機関所在地																				
	南渡島	南樺山	北渡島増山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網	道央	十勝	網走	根室
南渡島	1,272.0	0.0	0.0	26.1	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南樺山	36.7	39.2	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0
北渡島増山	41.6	0.0	76.5	14.5	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0
札幌	0.0	0.0	0.0	7,535.4	0.0	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
後志	0.0	0	0.0	201.6	481.1	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南空知	0.0	0	0.0	177.5	0.0	336.4	14.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中空知	0.0	0	0	39.4	0.0	0.0	297.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北空知	0.0	0	0	0.0	0	0.0	10.3	71.6	0	0.0	0	31.9	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西胆振	0.0	0	0.0	39.8	0.0	0.0	0	0	584.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東胆振	0.0	0	0	89.9	0.0	0.0	0.0	0	15.6	518.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
日高	0.0	0	0	59.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.1	79.2	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
上川中部	0.0	0	0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1,166.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上川北部	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	46.7	143.1	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
富良野	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	36.5	0.0	88.2	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
留萌	0	0	0	27.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	23.4	0.0	109.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
宗谷	0.0	0	0	47.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	22.4	21.1	0.0	0.0	94.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北網	0.0	0	0	36.9	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	10.9	0.0	0.0	0	0	578.7	0.0	0.0	0.0	0.0
道央	0.0	0	0	19.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	26.5	0.0	0.0	0	0	23.7	142.3	0.0	0.0	0.0
十勝	0.0	0	0.0	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	871.6	0.0	0.0
網走	0.0	0	0	18.9	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	768.0	0.0
根室	0.0	0	0	17.5	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	102.6	74.1

2025年 4機能別医療需要(北海道)【回復期】

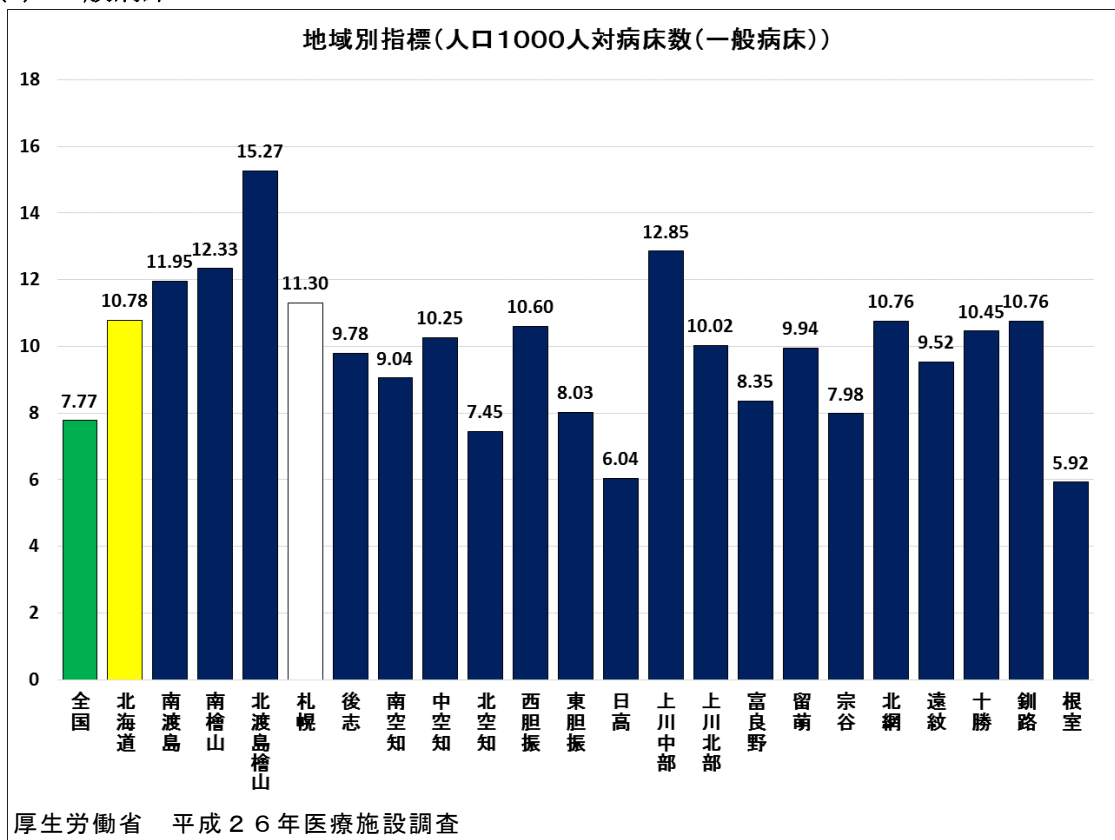
		※ 0.0 ~ 10人未満のため秘匿																							
単位:人/日		医療機関所在地																							
		南 渡 島	南 樺 山	北 渡 島 樺 山	札 幌	後 志	南 空 知	中 空 知	北 空 知	西 尾 沼	東 尾 沼	日 高	上 川 中 部	上 川 北 部	富 良 野	釧 路	帯 谷	北 網	道 敷	十 勝	網 走	根 室			
患者 住 所 地	南渡島	1,411.2	0.0	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0		
	南樺山	41.1	60.1	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0		
	北渡島樺山	42.2	0.0	112.1	14.8	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	
	札幌	0.0	0.0	0.0	7,842.1	27.3	27.7	0.0	0.0	0.0	11.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	後志	0.0	0	0.0	205.4	544.1	0.0	0.0	0	10.2	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	南空知	0.0	0	0.0	176.3	0.0	439.9	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	中空知	0.0	0	0	40.1	0.0	0.0	325.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	
	北空知	0	0	0	0.0	0	0.0	10.9	92.0	0	0.0	0	28.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	西尾沼	0.0	0	0.0	39.1	0.0	0.0	0.0	0	505.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	東尾沼	0.0	0	0	81.1	0.0	0.0	0.0	0	21.5	607.8	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	日高	0.0	0	0	57.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.6	106.6	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	上川中部	0.0	0	0	19.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1,414.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	上川北部	0.0	0	0	10.2	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	49.1	163.7	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	富良野	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	36.1	0	113.4	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	釧路	0	0.0	0	26.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	18.2	0.0	0.0	114.4	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	帯谷	0.0	0	0	46.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	21.7	13.5	0	0.0	159.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	北網	0.0	0	0	33.5	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	617.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	道敷	0.0	0	0	20.1	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	22.2	0.0	0.0	0	0.0	27.6	179.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	十勝	0.0	0	0	28.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	1,031.9	0.0	0.0	0.0	0
	網走	0.0	0	0	17.4	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	662.0	0.0	0.0	0
根室	0	0	0.0	15.9	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	84.6	108.2	0.0	0	

2025年 4機能別医療需要(北海道)【慢性期】

		※ 0.0 ~ 10人未満のため秘匿																								
単位:人/日		医療機関所在地																								
		南 渡 島	南 樺 山	北 渡 島 樺 山	札 幌	後 志	南 空 知	中 空 知	北 空 知	西 尾 沼	東 尾 沼	日 高	上 川 中 部	上 川 北 部	富 良 野	釧 路	帯 谷	北 網	道 敷	十 勝	網 走	根 室				
患者 住 所 地	南渡島	748.5	0.0	42.8	18.9	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0			
	南樺山	0.0	33.9	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0		
	北渡島樺山	0.0	0.0	112.3	27.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	札幌	0.0	0.0	18.4	10,778.6	93.8	35.2	15.2	0.0	11.0	25.6	0.0	20.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	後志	0.0	0.0	0.0	308.4	584.1	0.0	0.0	0.0	49.6	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	南空知	0	0	0.0	159.1	0.0	325.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	中空知	0	0	0.0	42.7	0.0	0.0	379.1	0.0	0	0.0	0.0	12.7	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	北空知	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	123.1	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	西尾沼	0.0	0.0	0.0	32.1	0.0	0	0	0	727.1	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	東尾沼	0.0	0	0.0	92.3	0.0	0.0	0	0	32.8	474.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	日高	0	0	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0	0.0	14.5	143.9	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	上川中部	0.0	0	0.0	28.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	1,317.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	上川北部	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	23.2	165.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	
	富良野	0	0	0.0	11.3	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	23.8	0	105.1	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	釧路	0	0	0.0	26.8	0	0.0	0.0	19.2	0.0	0	0	10.4	0	0.0	72.3	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	帯谷	0	0	0.0	33.2	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0.0	90.2	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	
	北網	0.0	0	0.0	23.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0.0	507.1	0.0	0.0	12.2	10.1	0.0	0.0	0	
	道敷	0	0	0.0	12.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0	17.3	132.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	十勝	0	0	0.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0	15.4	0	1,184.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
	網走	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0	10.3	0.0	18.1	561.1	0.0	0.0	0.0	0	
根室	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	29.3	75.0	0.0	0		

## 2 地域別病床数の指標

### (1) 一般病床



### (2) 療養病床

